

歩行者・自転車の通行が快適になります ～国道192号 JR徳島駅南側～

国道192号 徳島駅周辺地区の歩行者と自転車の分離通行について歩行者・自転車のより一層の快適な通行を目指して、分離柵等の改善を行います。

期 間：平成22年7月15日～8月中旬

場 所：国道192号 歩行者・自転車分離柵設置区間
(徳島市藍場町～徳島市八百屋町)

- 平成22年3月17日の徳島県道路交通環境安全推進連絡会議幹事会の提案を踏まえ、分離柵等の改善に着手します。[主な改善点は別紙参照]
- 工事期間中は通行される皆様方にご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。
- 分離柵は、阿波踊り期間中一時撤去します。
- 歩行者・自転車分離柵に関するご意見につきましては、下記のホームページまでお寄せ下さい。

<http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/road/d/bunrisaku/>

徳島県道路交通環境安全推進連絡会議

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所
徳島県警察本部
徳島県県土整備部
徳島市土木部

本施策は、四国圏広域地方計画「NO. 5圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取組に該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

TEL：088-654-2211（代表）

副所長

かみばやし まさゆき
上林 正幸

内線201

課長

いしかわ やすし
石川 安二

内線471

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所 徳島国道出張所

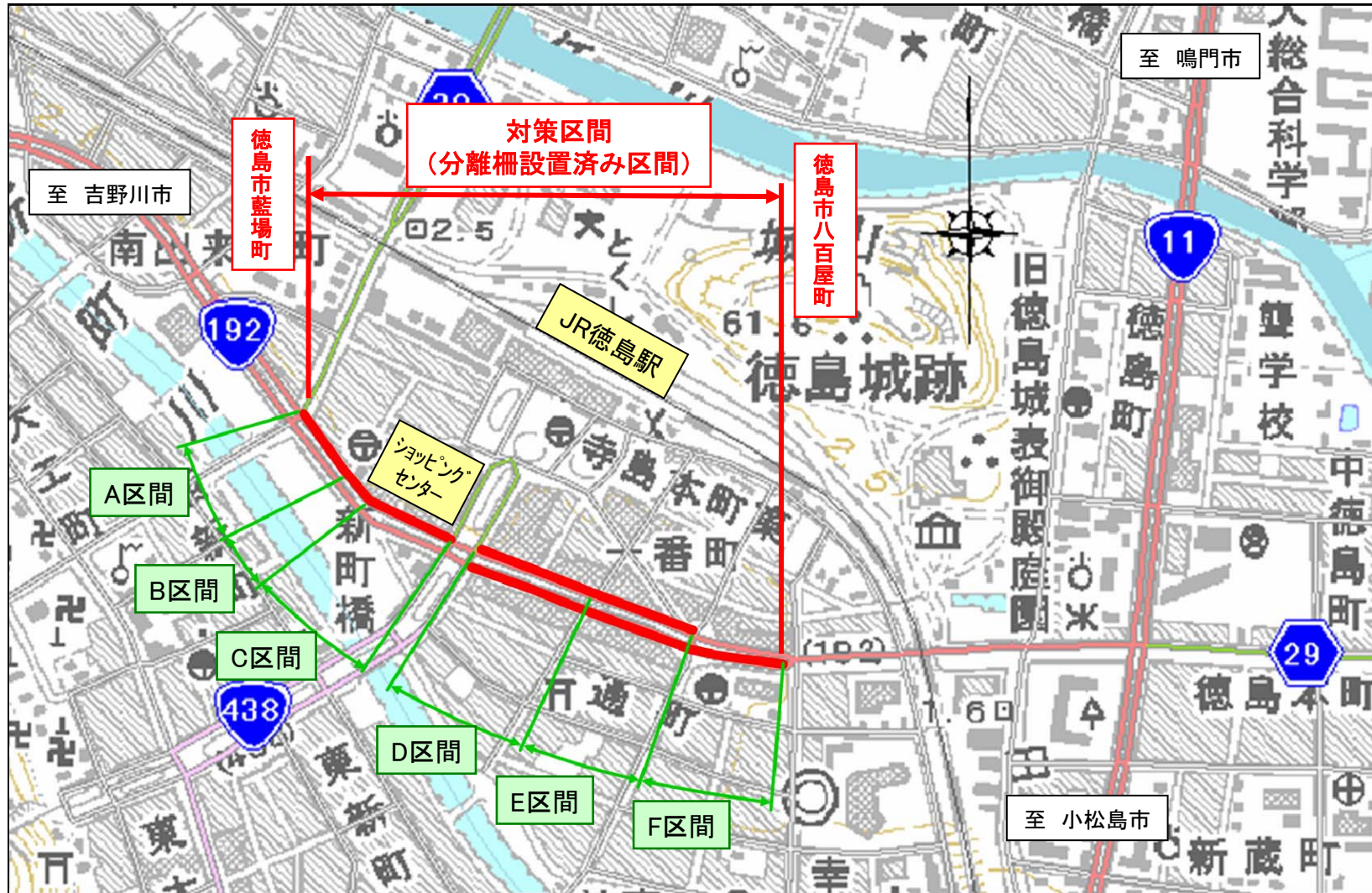
◎出張所長

たなか もとゆき
田中 元幸

TEL：088-699-4511（直通）

◎：主たる問い合わせ先

位置図

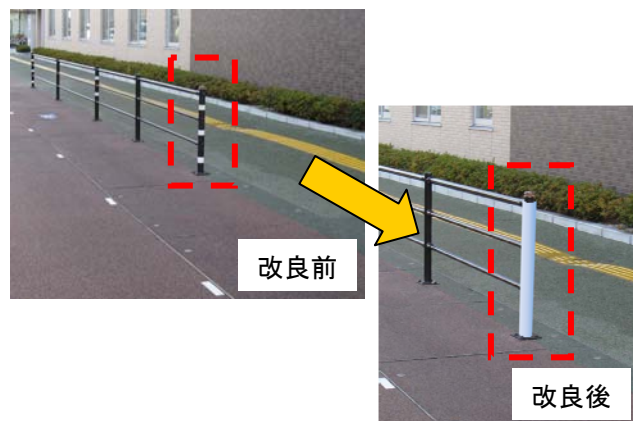


具体的なハード対策（共通）

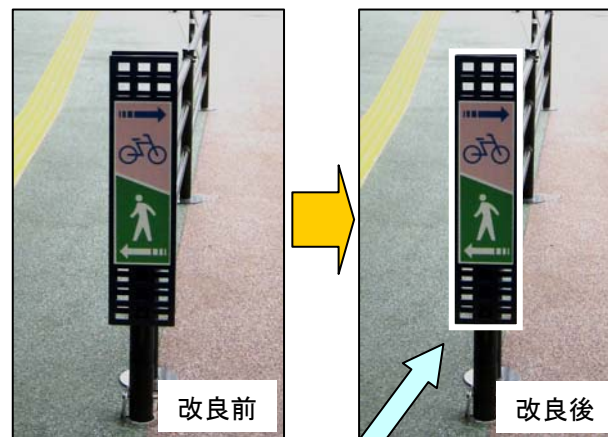
【分離施設接触時の安全性確保】

- 自歩道分離施設の端部や角部に緩衝材を設置し、接触時の安全性を確保する。

□ 端部の支柱に緩衝材を設置



□ 分離標の周りに緩衝材を設置



□ 柔軟な支柱の一部導入



【自転車通行の誘導】

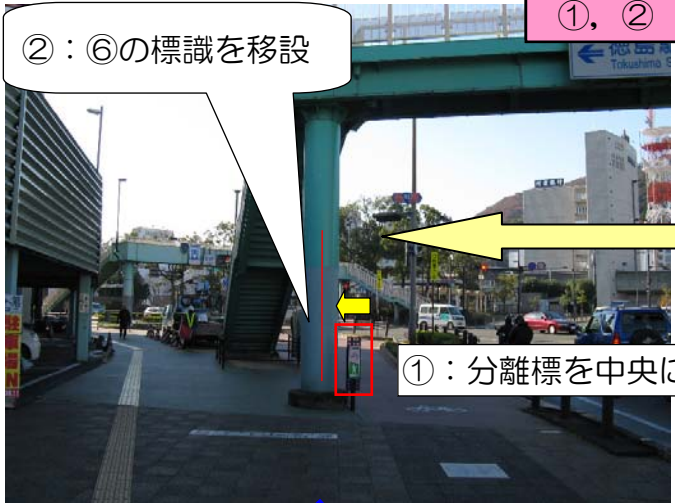
- 眉山側自歩道に矢印マークを設置



具体的なハード対策（A 区間）

【歩行者・自転車分離通行の誘導】

②：⑥の標識を移設



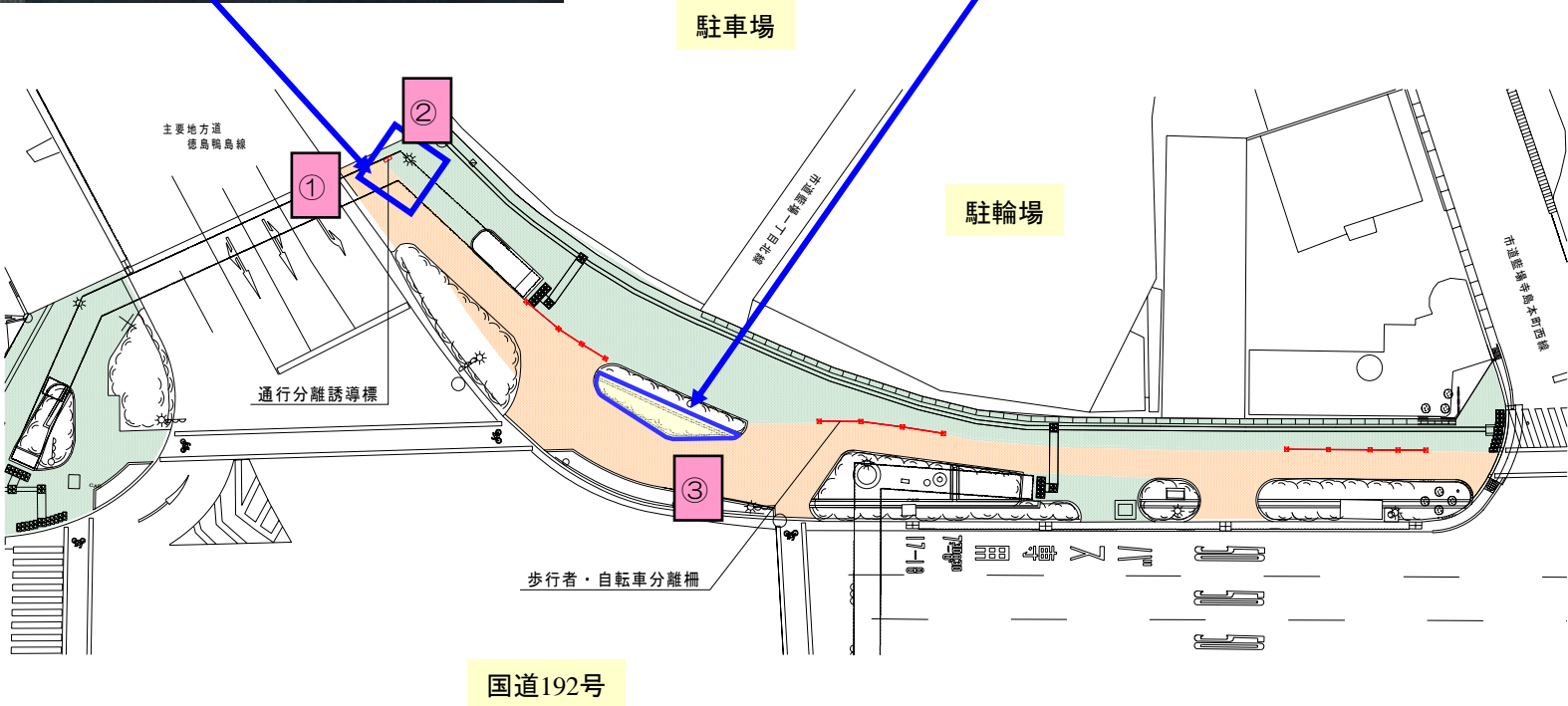
①：分離標を中央に移設



【自転車のスムーズな走行空間確保】



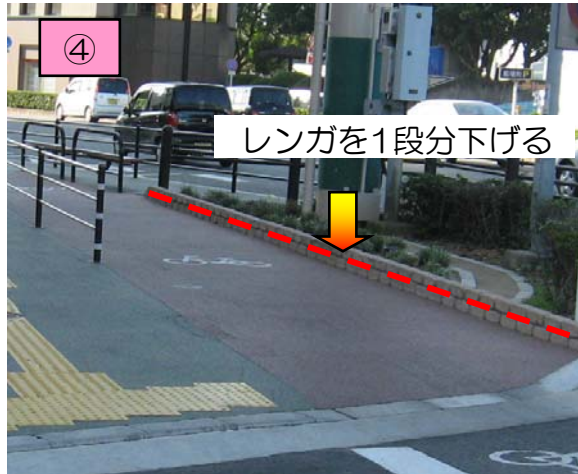
植樹帯を一部撤去



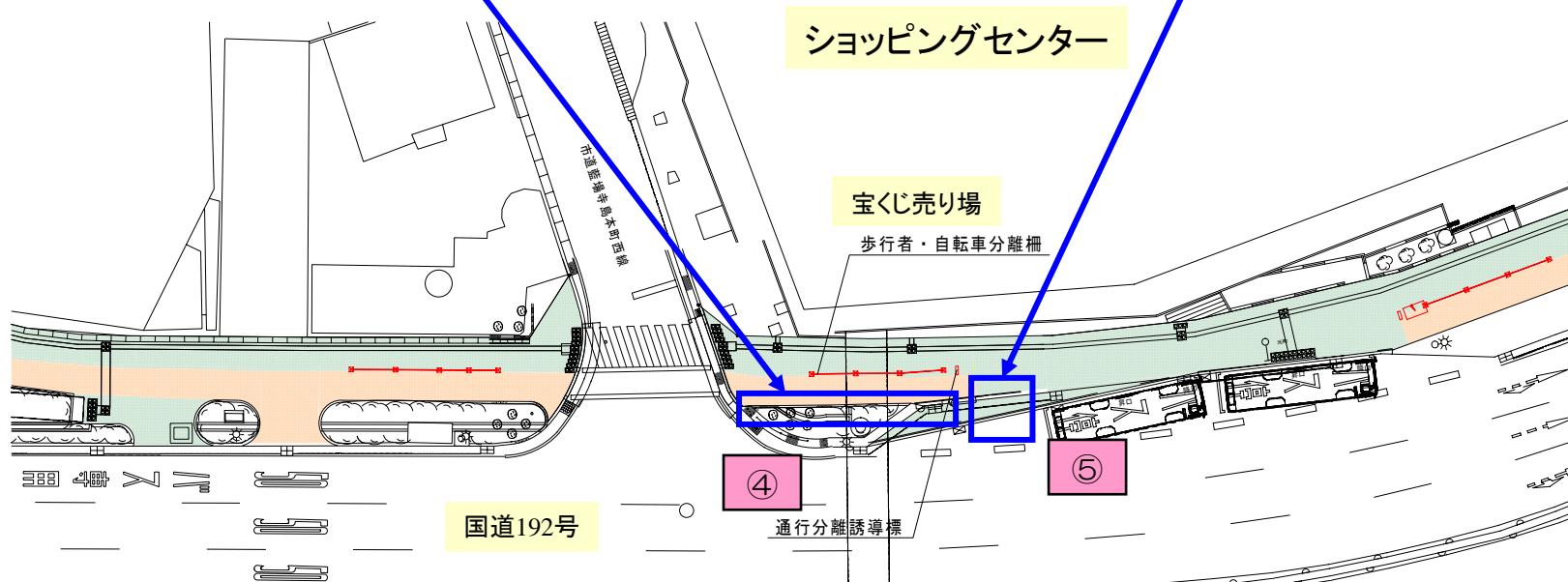
国道192号

具体的なハード対策（B 区間）

【自転車の走行改善】



【自転車のスムーズな進入】

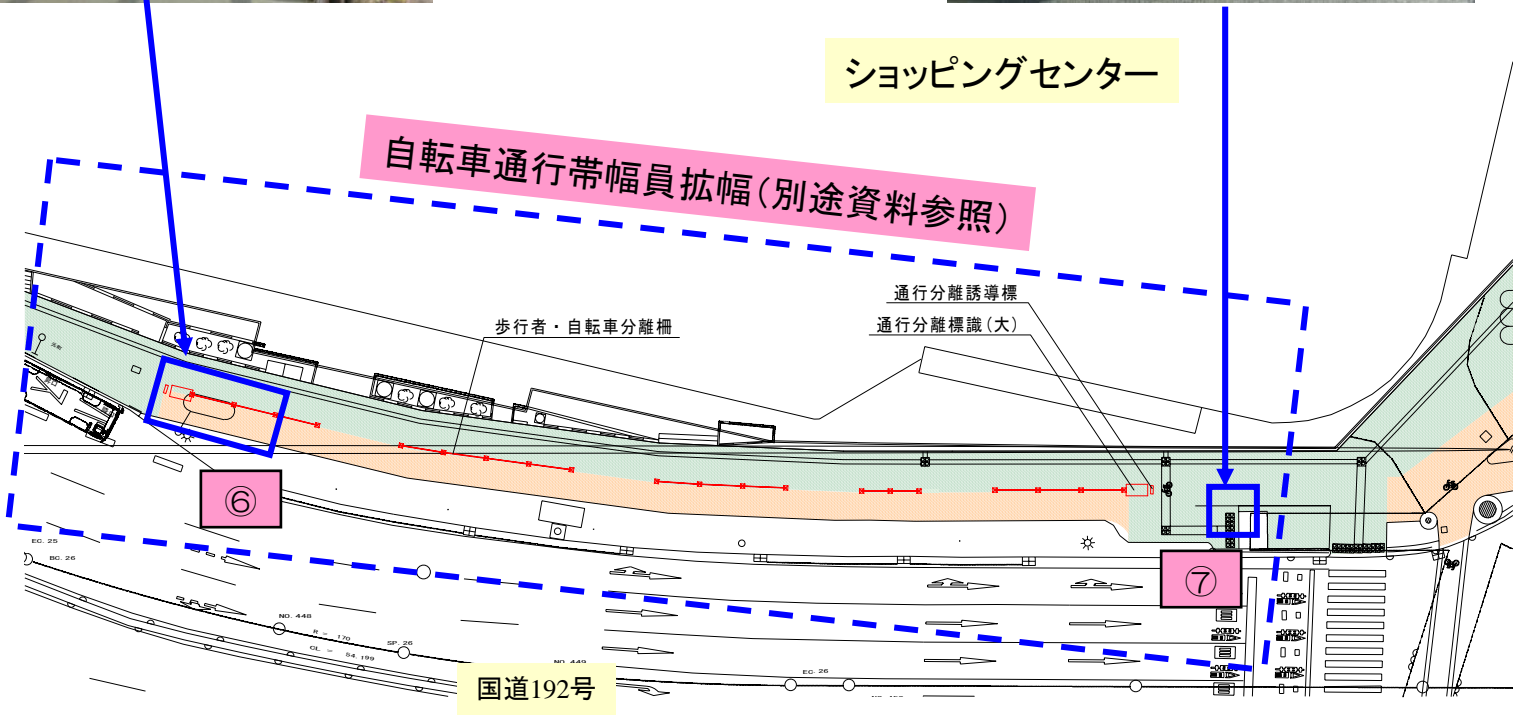


具体的なハード対策（C 区間）

【自転車のスムーズな走行路確保】

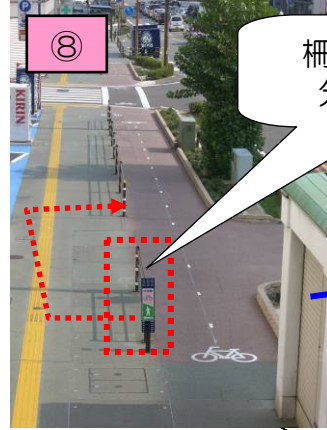
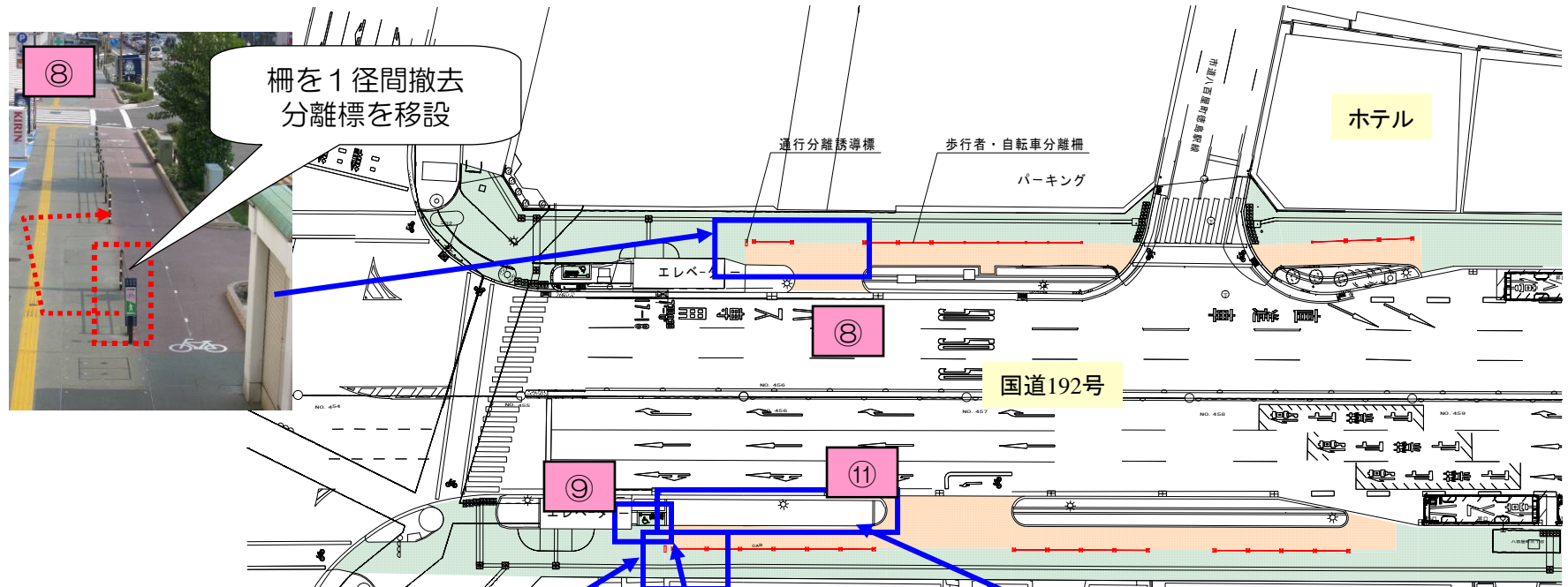


【歩行者と自転車の接触対策】

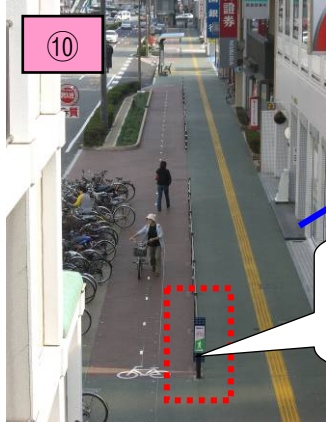


具体的なハード対策(D区間)

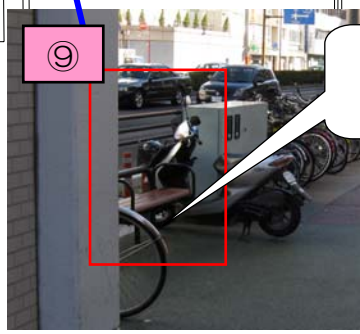
【自転車のスムーズな進入】



柵を1径間撤去
分離標を移設



柵を1径間撤去
分離標を移設



ベンチ
を撤去



区画線で外枠を明示

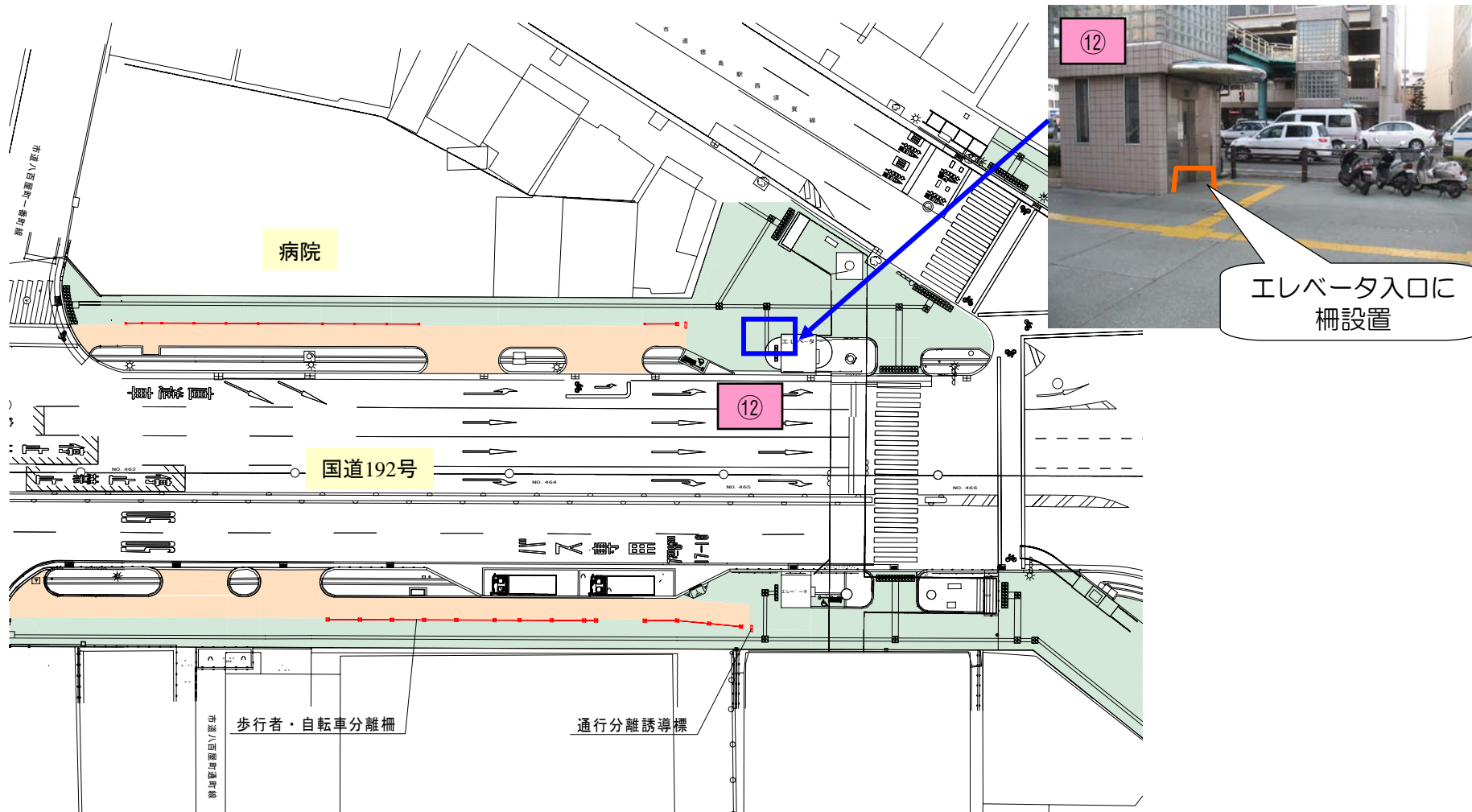
【自転車のスムーズな進入】

【駐輪スペースの確保】

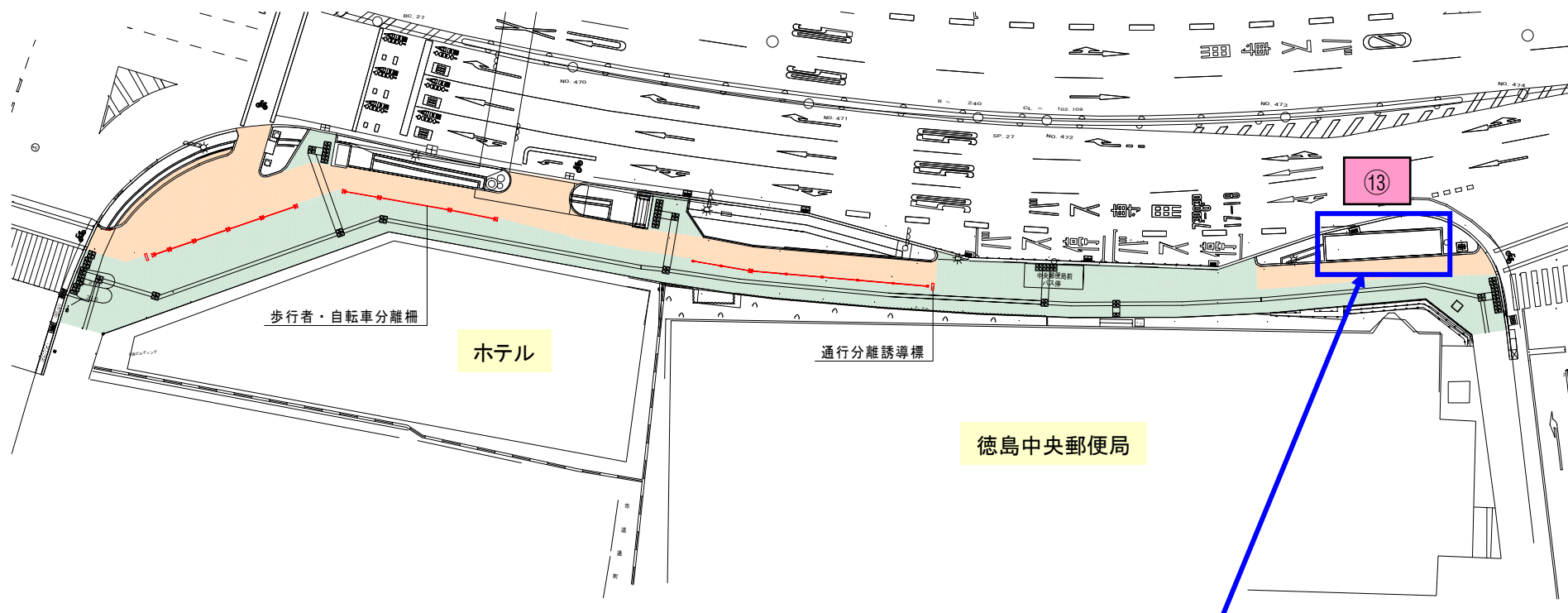
【自転車の通行帯明確化】

具体的なハード対策（E 区間）

【エレベータ利用者と自転車の接触防止】



具体的なハード対策（F 区間）



【自転車通行帯の明確化】



区画線で外枠を明示

具体的なハード対策(アミコ前)

アミコ前の自転車通行帯の拡幅

標準断面

